

暖かな春の日差しの中で



屋上でお花見昼食会。『いただきます』の前に記念撮影！
「桜がきれい〜」「外で食べると気持ちいいね」「おいしいよ」
桜だけではなく、利用者様の笑顔も満開でした。

緑愛会だより

第95号
〒190-0161
東京都あきる野市入野811
社会福祉法人 緑愛会
指定介護老人福祉施設
あたご苑
あたご苑 ケアハウス

ご挨拶



施設長
増田 俊一

常日頃、特別養護老人ホームあ
たご苑及びあたご苑ケアハウスに
ご利用者の皆様やご家族、そして
地域の皆様には温かいご支援とご
協力を賜り、心から感謝とお礼を
申し上げます。

さて、当苑では、これからの介
護の質の向上には若い人の創造力
が必要との考えから、3年前前か
ら「気づきの能力」を養うための
メモリーカード(日々の仕事の中
気づいたことを記入する)の提出
を義務付けております。職員一人
ひとりが当事者、つまり自分ごと
にして、まわりの職員を巻き込み
ながら学ぶといった環境づくりを
進めており、その担い手となる若
い職員が増えてきましたので、本
年度から副施設長ポストを新設し
苑内からの若手を登用するなどそ
の組織体制づくりにも力を入れてお
ります。

いまだ猛威を振るう新型コロナ
ウイルス感染の収束の目途はたっ
ておりませんが、ご利用者の皆様
はもちろんのことご家族の皆様か
らあたご苑に入苑してよかったと
喜んでもらえる、そんな施設をめ
ざし職員一同努力してまいります。
本年度も皆様のご指導・ご鞭撻を
心よりお願い申し上げます。

就任のご挨拶



副施設長
奥秋 有記

私が福祉業界に入ったきっかけは、
あたご苑ケアハウスの施設長をして
おりました父親からの「少し手伝っ
てみないか」との誘いからです。
今思えば嬉しい誘いだったのです

が、当時は何とも言えない気持ちに
なったことを覚えております。介護
員として入職し、慣れない業務に悪
戦苦闘してなんとか介護福祉士の資
格を取得しました。その後は管理課
に異動となり財務室の勉強をいたし
ました。気が付けば12年の歳月が経
ち、この4月1日から社会福祉法人
緑愛会特別養護老人ホームあたご苑
とあたご苑ケアハウスの副施設長に
就任いたしました。私の父親はすで
に他界しておりますが、もし就任の
話を聞いたらとても喜んでくれたと
思います。父親に感謝です。

今後は施設長のもとで学びながら、
職員一丸となり、利用者様に楽しん
でいただき、素敵な笑顔がみられる、
そんな施設づくりに努めてまいりま
す。皆様のご支援とご協力を心より
お願い申し上げます、就任のご挨拶とさ
せていただきます。



新入職員のご紹介です。

聞いてみたいことはいろいろありますが、今回は：

- ①入職のきっかけ
- ②気分転換の方法
- ③これからチャレンジしたいことについて、聞いてみました！



看護室
橋本 由里子

- ①利用者様に寄り添った看護を学びたいと思ったからです。近い存在として一人でも多くの方が笑顔で生活できるような環境作りをしていけたら幸いです。
- ②コロナ禍の中で出かけることができなくなってしまうことが、音楽を聴いたりドライブしたりと気分転換を図っています。
- ③まだまだわからないことが多いので、少しずつ慣れていけたらと思っています。



介護室
八代 襟香

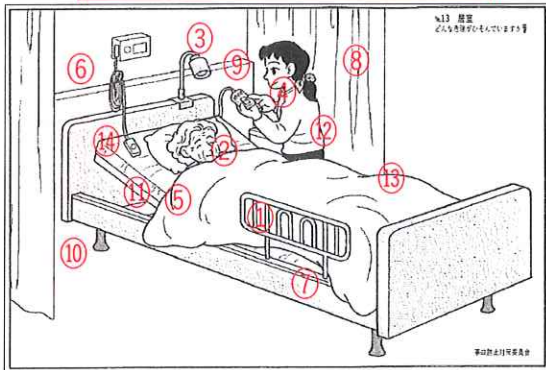
- ①息子が小学校へ入学することを機に、親である私も新しいことに挑戦しようと思いました。
- ②撮りためたドラマを観ること。
- ③日々勉強！ひとつでも多く出来る事を増やし気付ける力をつけて、三年後に介護福祉士の試験を受けたいです。『いつも元氣！』を motto に頑張ります。よろしくお願ひ致します。



給食室
黒山 昌紀

- ①約一年間はパートとして勤務していました。その後、職員として働くお話をいただいて、頑張ってみようと思えました。
- ②ゲーム、スポーツ観戦をすることです。特に野球が好きで、プロ野球をよく観ています。
- ③調理は未経験なので、いろいろなメニューの調理方法を早く覚えられるようになりたいです。また、いずれは調理師免許を取得したいと思っています。

気づき



日々の業務の中で、危険の気づきはとても重要な要素で、毎月ヒヤリ・ハット報告書（気づきレポート）として集計、発表しています。

3K（気づく・考える・行動する）気づきから行動をすることで、改善し事故を未然に防ぐ取り組みを行っています。

職員一人ひとりの危険予知の感度をより高めるため、危険予知訓練（KYT）、イラストを見てどんな危険がひそんでいるか、4ラウンド法に沿って危険要因とされる事故を記入し対応策、行動目標を立てます。

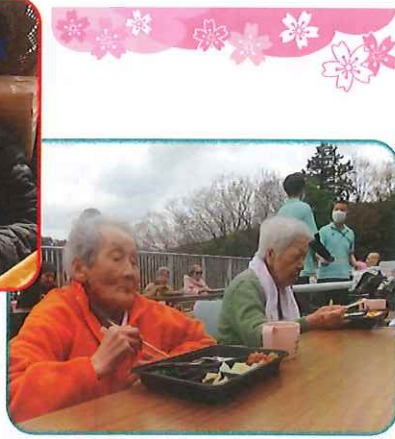
気づきの感性を高め、「危ないかもしれない」といった危険を予知する能力・要因の分析力を高め、職員一丸となって事故防止に取り組んでいます。

危険予知訓練シート（No.13）居室 集計結果

危険要因と想定される事故	12名 10名 13名			計
	2階	3階	4階	
1 ベッド柵が1本しかなく転落の危険	12	12	16	40
2 ナースコールが手元にない	11	2	10	23
3 ベッドライトの位置 頭をぶつける 落下の恐れ	8	6	6	20
4 介助者が利用者を見ずにリモコンを操作	4	5	5	14
5 布団をはがさずにベッド操作をしているので手足を挟む危険	3	5	6	14
6 ナースコールの線が長い首に巻く引っ張る危険	1	3	5	9
7 ベッドが高い ADLによるが低床ベッドでない危険	2	2	3	7
8 カーテンが半分閉まっている プライバシー	5	1	1	7
9 ベッドリモコン誤操作 リモコンは足元側が良い	6	1	0	7
10 ベッドにキャスターがついていない 移動ができない	2	2	1	5
11 ギャッジアップの際 枕の位置が悪く窒息の可能性	1	2	1	4
12 介助者がベッドに座ってリモコン操作	1	1	0	2
13 ギャッジアップの角度が大きくなり落ちる 下肢側を上げていない	0	1	1	2
14 寝返り時ナースコールにぶつける	1	0	1	2
	57	43	56	156



「花より団子」！
食後はお抹茶と
桜もちに舌鼓



4月1日、2日、5日の3日間、フロアごとに屋上で桜を観ながら昼食会を実施しました。
今年が開花が早く、桜は満開。最終日は急な雨で室内での食事となってしまうため、後日天気の良い日に、屋上散歩を楽しみました。

観桜会

グループレクリエーション

リハビリ担当職員が中心となり、フロアごとにレクリエーションを実施しています。
屋外・屋内問わず、一堂に会することはできないけれど…
苑内でも季節の移り変わりを感じるられる、楽しい時間となりました。

イースター



ひなまつり



梅雨



こどもの日



ケアハウス近況報告

コロナ禍のため、ケアハウスでは密を避けるためにクラブ・行事・通所サービスを中止しています。ストレスがある中ではあります。スタッフが主となって折り返しを使った貼り絵や塗り絵を各お部屋にて制作しています。一人ひとり一生懸命取り組み、輪が広がっていきます。どれも力作です。

利用者様には外出自粛のお願いもしているため、毎週火・木曜日の移動販売『とくし丸』によるお買い物を楽しみにされています。荷台が開かれると、沢山の商品が並んでいます。

二月より共同浴室のリニューアル工事が始まりました。タイアル張りだった床は、事故防止のためクッション性のある素材に替えました。壁面のペンキも塗り替えて絵画も設置し、とても明るくなりました。利用者の皆様も「明るくきれいなになって、とても気持ちが良い」と喜ばれています。まだまだ収束のわからない感

染症に負けないため、利用者様と共に職員も睡眠、食事をしっかりととり、免疫力アップにつながる生活を心がけ、安心・安全に生活していけるよう、頑張っていきたいと思えます。

みんなの作品 素敵でしょ？



明るく開放的な浴室で 身体も心もリフレッシュ



感染症対策継続中

新型コロナウイルスを含む感染症防止対策として、手洗いやマスク着用、手指消毒用アルコールの携帯など、引き続き徹底して実施しています。

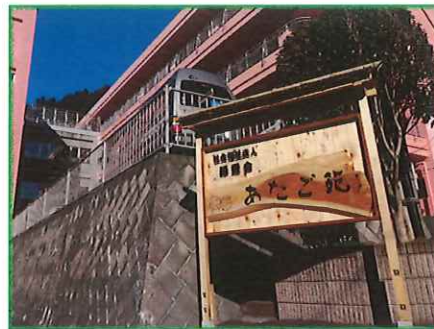
この度、職員出勤時や利用者様の入浴前の検温時に使用できる非接触型の体温検知システムを導入しました。画面の枠内に顔をあてはめるだけで自動的に体温が測定されます。時間もかからずスムーズに測定できるので、待つ人で密になることも防止できるようになりました。

あっという間に 測定できます！



銘板完成お披露目

アルミ製の案内板が色あせてしまい、新しく木製の銘板を作成。地域の皆様から材料をいただき、当苑のドライバー二名が毎日コツコツと作業し完成しました。



あたたかみのある木製の銘板です

編集後記

梅雨に入り、はじめと蒸し暑い季節がやってきます。

長く続く雨に憂鬱な気分になりがちですが、そんな気分を吹き飛ばすくらい元気な利用者様の笑顔を、今後もたくさんお届けできるように努めてまいります。

(編集委員一同)